

Dell PowerVault Network Attached Storage (NAS)
システム
トラブルシューティングガイド



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2012 Dell Inc.

本書に使用されている商標: Dell[™]、Dell のロゴ、Dell Precision[™]、OptiPlex[™]、Latitude[™]、PowerEdge[™]、PowerVault[™]、PowerConnect[™]、OpenManage[™]、EqualLogic[™]、Compellent[™]、KACE[™]、FlexAddress[™]、Force10[™] および Vostro[™] は Dell Inc. の商標です。Intel[®]、Pentium[®]、Xeon[®]、Core[®] および Celeron[®] は米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。AMD[®] は Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標、AMD Opteron[™]、AMD Phenom[™] および AMD Sempron[™] は同社の商標です。Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Server[®]、Internet Explorer[®]、MS-DOS[®]、Windows Vista[®] および Active Directory[®] は米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Red Hat[®] および Red Hat[®] Enterprise Linux[®] は米国および/またはその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。Novell[®] および SUSE[®] は米国およびその他の国における Novell, Inc. の登録商標です。Oracle[®] は Oracle Corporation またはその関連会社、もしくはその両者の登録商標です。Citrix[®]、Xen[®]、XenServer[®] および XenMotion[®] は米国および/またはその他の国における Citrix Systems, Inc. の登録商標または商標です。VMware[®]、Virtual SMP[®]、vMotion[®]、vCenter[®] および vSphere[®] は米国またはその他の国における VMware, Inc. の登録商標または商標です。IBM[®] は International Business Machines Corporation の登録商標です。

2012 - 06

Rev. A02

目次

メモ、注意、警告.....	2
章 1: インストールについての問題.....	5
ハードドライブの交換後 RAID 5 の設定がデフォルトの RAID 1 になる.....	5
オペレーティングシステムの再インストール後 RAID 設定が工場出荷時の設定と一致しない.....	5
iSCSI ターゲットアイコンが Server Manager に表示されない.....	6
Error: -5000 が予期しないシステムエラーメッセージを表示する.....	6
Error: -5001 が無効なシステムエラーメッセージを表示する.....	6
Error: -5002 がサポートされないハードウェア設定エラーを表示する.....	6
Error: -5003 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する.....	7
Error: -5004 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する.....	7
Error: -5005 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する.....	7
Error: -5006 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する.....	8
Error: -5007 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する.....	8
サードパーティ製ツールとユーティリティのエラー.....	8
提供されたパッケージが NAS アプライアンスソフトウェアではない。.....	8
PowerVault NAS アプライアンスソフトウェアを NAS システムにインストールできない。.....	9
再インストールエラーメッセージが LCD に表示されたままになる.....	9
ログ表示コンソールに誤った日付けが表示される。.....	9
章 2: 展開に関する問題.....	11
デフォルトのパスワードがない。.....	11
PERC カードによるエラー。.....	11
PowerVault システムでファイアウォールの例外。.....	11
PowerVault NAS Initial Configuration Wizard (PowerVault NAS 初期設定ウィザード) が英語以外の言語をインストールしない。.....	12
PowerVault NAS Initial Configuration Wizard (PowerVault NAS 初期設定ウィザード) が繰り返し起動する。.....	12
章 3: 管理に関する問題.....	13
デスクトップに間違ったシステム情報が表示される。.....	13
iSCSI 仮想ディスク用の専用ボリュームにディスク領域が不十分。.....	13
Single Instance Storage (SIS) および File Server Resource Manager (FSRM) が誤ったディスク容量を表示する。.....	13
マウントポイントがないボリュームに SIS をインストールできない。.....	14
ドライブ文字が変更された後、Groveler サービスがボリュームを認識しない場合がある。.....	14
ファイアウォールをオフにする。.....	14

章 4: アップデートに関する問題	15
提供された PowerVault NAS アップデートパッケージが NAS アプライアンスソフトウェアでは ない。	15
PowerVault NAS アップデートパッケージを NAS システムにインストールできない。	15
Dell OpenManage Server Administrator がシステムから検出されない。	15

インストールについての問題

以下の項では、インストールに関するさまざまな問題について説明します。

ハードドライブの交換後 RAID 5 の設定がデフォルトの RAID 1 になる

説明 ハードドライブを交換した後、システムの RAID 5 の設定がデフォルトの RAID 1 になります。この問題は、オペレーティングシステムの再インストールメディアが仮想ディスク 0 上に 120 GB 以上のオペレーティングシステムパーティションを検出できないために起こります。

回避策/解決方法 この問題を回避するには、次の手順を実行します。

メモ: オペレーティングシステムは内部コントローラの LUN 0 にのみインストールできます。RAID 設定を RAID 1 以外にするには、オペレーティングシステムを再インストールする前に LUN ID 0 で仮想ディスクを作成します。

1. 該当する場合は、すべての仮想ディスクのデータをバックアップしてください。
2. システムを再起動して Dell PowerEdge RAID controller (PERC) BIOS を起動します。
詳細に関しては、support.dell.com/manuals で PERC マニュアルを参照してください。
3. 希望する RAID 構成、LUN ID 0、および 120 GB またはそれ以上の容量で仮想ディスクを作成します。
4. オペレーティングシステム再インストールメディアで Dell PowerVault Network Attached Storage (NAS) を再起動します。

オペレーティングシステムの再インストール後 RAID 設定が工場出荷時の設定と一致しない

説明 オペレーティングシステムを再インストールした後、システムの RAID 設定が工場出荷時の設定と異なるものになり、デフォルトの RAID 1 になります。この問題は、オペレーティングシステムの再インストールメディアが仮想ディスク 0 上に 120 GB 以上のオペレーティングシステムパーティションを検出できないために起こります。

回避策/解決方法 この問題を回避するには、次の手順を実行します。

メモ: オペレーティングシステムは内部コントローラの LUN 0 にのみインストールできます。RAID 設定を RAID 1 以外にするには、オペレーティングシステムを再インストールする前に LUN ID 0 で仮想ディスクを作成します。

1. 該当する場合は、すべての仮想ディスクのデータをバックアップしてください。
2. システムを再起動して Dell PowerEdge RAID controller (PERC) BIOS を起動します。
詳細に関しては、support.dell.com/manuals で PERC マニュアルを参照してください。
3. 希望する RAID 構成、LUN ID 0、および 120 GB またはそれ以上の容量で仮想ディスクを作成します。

- オペレーティングシステム再インストールメディアで Dell PowerVault Network Attached Storage (NAS) を再起動します。

iSCSI ターゲットアイコンが Server Manager に表示されない

説明 iSCSI ターゲットソフトウェアをインストールした後、Server Manager に iSCSI ターゲットアイコンがありません。

この問題は、システムが正しく更新されていない事から発生します。

回避策/解決方法 この問題を回避するには、次のいずれかの手順を実行します。

- Server Manager を更新する。
- Server Manager を終了し、再起動する。
- **Microsoft iSCSI Target Management** ツールを起動します。スタート → **Administrative Tools** → **Microsoft iSCSI Target** をクリックします。

Error: -5000 が予期しないシステムエラーメッセージを表示する

説明 必要なシステムリソースがない、または障害があります。

回避策/解決方法 この問題は、オペレーティングシステムの再インストールメディア、光学ドライブ、またはシステムが無効な状態にある場合に発生します。

これは既知の問題です。

Error: -5001 が無効なシステムエラーメッセージを表示する

説明 サポートされていないシステムでシステムの復元が実行されています。この問題は、システムでこの処理がサポートされていないために発生します。

回避策/解決方法 この問題を解決するには、オペレーティングシステム再インストールメディアをただちに取り出してください。

Error: -5002 がサポートされないハードウェア設定エラーを表示する

説明 システムがサポートされている RAID コントローラを検出できません。

回避策/解決方法 この問題を回避するには、次のいずれかの手順を実行します。

- ディスクコントローラカードが内部ドライブに接続され、正しいスロットに適切に挿入されていることを確認します。カードの接続についての詳細は、support.dell.com/manuals にある『*Hardware Owner's Manual*』（ハードウェアオーナーズマニュアル）を参照してください。
- オペレーティングシステムの起動処理中に PERC BIOS に入り、内部ドライブコントローラが機能していることを確認します。詳細については、support.dell.com/manuals で PERC のマニュアルを参照してください。

- お使いのシステムで内部ドライブコントローラがサポートされていることを確認してください。お使いのシステムでサポートされる内部ドライブコントローラについての詳細は、support.dell.com/manuals でシステムハードウェアのマニュアルを参照してください。

Error: -5003 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する

説明 オペレーティングシステムのドライブ構成が無効です。オペレーティングシステムディスクとして使用される物理ディスクのレイアウトがデバイスのレイアウトの要件と一致していません。

回避策/解決方法 この問題を回避するには、次のいずれかの手順を実行します。

- オペレーティングシステムドライブスロットのすべてのドライブが正しく取り付けられ、それぞれにデータが入っていないことを確認します。オペレーティングシステム用の物理ディスクはすべて同じタイプで、120 GB 以上である必要があります。
- オペレーティングシステムの起動処理の間に PERC BIOS に入り、外部設定がないこと、ドライブのデータがすべて消去されていること、ドライブがサイズの最小要件を満たしていること、正常に機能していてアクセス可能な状態であることを確認してください。詳細については、support.dell.com/manuals で PERC のマニュアルを参照してください。

Error: -5004 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する

説明 オペレーティングシステムドライブ専用のスロット内にドライブがありません。

回避策/解決方法 この問題を回避するには、次のいずれかの手順を実行します。

- オペレーティングシステムドライブスロットのすべてのドライブが正しく取り付けられ、それぞれにデータが入っていないことを確認します。オペレーティングシステム用の物理ディスクはすべて同じタイプで、サイズの最小要件を満たしている必要があります。
- オペレーティングシステムの起動処理の間に PERC BIOS に入り、外部設定がないこと、ドライブのデータがすべて消去されていること、ドライブがサイズの最小要件を満たしていること、正常に機能していてアクセス可能な状態であることを確認してください。詳細については、support.dell.com/manuals で PERC のマニュアルを参照してください。

Error: -5005 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する

説明 オペレーティングシステム用スロットのドライブに既存の外部設定があります。

回避策/解決方法 この問題には、次のような対策を行います。

解決方法 オペレーティングシステムの起動処理中に PERC BIOS に入り、次を確認します。

- 外部構成がないこと
- ドライブのすべてのデータが消去されていること
- ドライブがサイズの最小要件を満たしており、正常に機能していてアクセス可能な状態であること

詳細に関しては、support.dell.com/manuals で PERC マニュアルを参照してください。

Error: -5006 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する

説明 PowerVault オペレーティングシステム再インストールメディアが見つかりません。

回避策/解決方法 この問題を回避するには、次のいずれかの手順を実行します。

- オペレーティングシステムの再インストールメディアが光学式ドライブに入っていることを確認します。ドライブにメディアが挿入されている場合は、ドライブに問題がある可能性があります。ドライブのトラブルシューティングについては、support.dell.com/manuals で『*Hardware Owner's Manual*』（ハードウェアオーナーズマニュアル）を参照してください。
- ドライブが機能していることを確認してください。オペレーティングシステムの再インストールメディアを使用して PowerVault NAS を再起動し、プロセスを再び開始します。

Error: -5007 がオペレーティングシステムのボリュームを作成中に発生する

説明 NAS オペレーティングシステムによって使用されていない LUN ID 0 を持つ既存の仮想ディスクが見つかりました。PowerVault NAS システムのオペレーティングシステムは仮想ディスク 0 上にある必要があります。

回避策/解決方法 この問題を回避するには、オペレーティングシステム再インストールを続行するため、現在ある LUN ID 0 の仮想ディスクを削除する必要があります。

1. 可能な場合、仮想ディスク 0 のデータをすべてバックアップします。
2. システムを再起動し、POST 中に PERC コントローラ BIOS を起動します。PERC コントローラ BIOS の起動についての詳細は、support.us.dell.com/manuals で PERC ユーザーズガイドを参照してください。
3. LUN ID 0 の仮想ディスクを削除します。
4. オペレーティングシステム再インストールメディアを使用して PowerVault NAS を再起動します。

サードパーティ製ツールとユーティリティのエラー

説明 このエラーは、サードパーティ製のツールとユーティリティが原因で発生します。

回避策/解決方法 この問題を回避するには、エラーメッセージの手順に従います。エラーが解決できない場合は、デルへお問い合わせください。

この問題を解決するには、デルへお問い合わせください。『*Hardware Owner's Manual*』（ハードウェアオーナーズマニュアル）のお問い合わせの項を参照してください。

提供されたパッケージが NAS アプライアンスソフトウェアではない。

説明 PowerVault NAS Initial Configuration Wizard (PowerVault NAS 初期設定ウィザード) 用に提供されたパッケージが、認証された NAS アプライアンスソフトウェアではありません。

回避策/解決方法 support.dell.com からダウンロードしたパッケージが、お使いのシステム対応であることを確認してください。

PowerVault NAS アプライアンスソフトウェアを NAS システムにインストールできない。

説明 システム用に誤った NAS アプライアンスソフトウェアが提供されています。

回避策/解決方法 support.dell.com にアクセスし、システムに適切な NAS アプライアンスソフトウェアをダウンロードします。

再インストールエラーメッセージが LCD に表示されたままになる

説明 オペレーティングシステムが正常に再インストールされるまで、LCD に最後のエラーメッセージが表示されたままになります。

回避策/解決方法 この問題を解決するには、ユーザーが定義した文字列をデフォルトオプション、またはユーザー定義文字列に変更します。
法 BIOS に入り、**Embedded Server Management** (内蔵サーバー管理) 画面を選択します。オプションをデフォルトに変更するか、新しい文字列を入力します。

ログ表示コンソールに誤った日付けが表示される。

説明 オペレーティングシステムの再インストール中に、ログ表示コンソールに誤った日付けが表示されます。

回避策/解決方法 これは既存の問題で、システムには影響ありません。
法

展開に関する問題

以下の項では、展開に関するさまざまな問題について説明します。

デフォルトのパスワードがない。

説明 システムのデフォルトパスワードが見つかりません。

回避策 / 解決方法 お使いの PowerVault ストレージソリューション用デフォルトパスワードは **Stor@ge!** です。

PERC カードによるエラー。

説明 このエラーは PERC カードが原因で発生します。

回避策 / 解決方法 この問題を解決するには、support.dell.com/manuals で PERC マニュアルを参照してください。

PowerVault システムでファイアウォールの例外。

説明 これらは PowerVault NAS システムで設定されたデフォルトのファイアウォール設定です。次のポートはデフォルトでオープンとなっています。

- UDP ポート = 80 : http
- UDP ポート = 111 : ポートマップ UDP
- UDP ポート = 162 : SNMP
- UDP ポート = 1071
- UDP ポート = 137 : NetBIOS 名

サービス — UDP ポート = 138 : NetBIOS

データグラムサービス :

- UDP ポート = 328 :
- UDP ポート = 6389 :
- UDP ポート = 1205 :
- UDP ポート = 1062 :
- UDP ポート = 2730 :
- TCP ポート = 80 : IIS
- TCP ポート = 135 : RPC
- TCP ポート = 3260 : ISCSI
- TCP ポート = 111 : ポートマップ TCP
- TCP ポート = 25 : ストレージプロセッサ

- TCP ポート = 4244 : DCOM/RPC
- TCP ポート = 137 : NetBIOS TCP
- TCP ポート = 139 : NetBIOS セッション

サービス :

- TCP ポート = 445 : SMB over TCP
- TCP ポート = 3389 : リモートデスクトップ
- TCP ポート = 2463
-

回避策 / 解決方法 これは設計どおりの正常な動作です。

PowerVault NAS Initial Configuration Wizard (PowerVault NAS 初期設定ウィザード) が英語以外の言語をインストールしない。

説明 PowerVault NAS Initial Configuration Wizard (PowerVault NAS 初期設定ウィザード) がシステムに言語を正しくインストールできませんでした。英語以外の言語パックのインストール中にエラーが発生しました。

回避策 / 解決方法 次の手順を実行して言語パックを再インストールします。

1. スタート → コントロールパネル → 時計、言語、および地域 → 表示言語の変更をクリックします。
地域と言語のオプションウィンドウが表示されます。
2. キーボードと言語タブで、言語のインストールまたはアンインストールを選択して必要な言語をインストールします。
3. 表示言語のインストールを選択し、MUI ファイルがある `C:\dell\mui\<country_abbreviation>` を参照します。

PowerVault NAS Initial Configuration Wizard (PowerVault NAS 初期設定ウィザード) が繰り返し起動する。

説明 PowerVault NAS Initial Configuration Wizard (PowerVault NAS 初期設定ウィザード) で、英語以外の言語パックのインストールに失敗した後、連続して起動エラーが発生しています。

回避策 / 解決方法 次の手順を実行して言語パックを再インストールします。

1. スタート → コントロールパネル → 時計、言語、および地域 → 表示言語の変更をクリックします。
地域と言語オプションウィンドウが表示されます。
2. キーボードと言語タブで、言語のインストールまたはアンインストールを選択して必要な言語をインストールします。
3. 表示言語のインストールを選択し、MUI ファイルがある `C:\dell\mui\<country_abbreviation>` を参照します。

管理に関する問題

以下の項では管理に関するさまざまな問題について説明します。

デスクトップに間違ったシステム情報が表示される。

- 説明** デスクトップ上の情報が実際のシステム情報と一致しません。
この問題は、**Dell Desktop System Information Utility** (Dell デスクトップシステム情報ユーティリティ) が自動的に更新されないために発生します。システムの実行中にユーザーが変更を加えると、その変更はリアルタイムでは反映されない場合があります。
- 回避策/解決方法** この問題を回避するには、次の方法のいずれかを実行します。
- ログオフしてログインします。
 - **Dell Desktop System Information Utility** (Dell デスクトップシステム情報ユーティリティ) を実行します。
 - システムを再起動します。

iSCSI 仮想ディスク用の専用ボリュームにディスク領域が不十分。

- 説明** iSCSI 仮想ディスクまたはデバイス用の専用ボリュームでディスク領域が不足しています。iSCSI LUN に新しく作成されたボリュームでディスク領域が足りなくなっているという警告またはメッセージが表示されます。
- 回避策/解決方法** このメッセージは情報の表示のみです。
システムは、.vhd ファイルがそれが入っているボリュームと同じサイズであることを確認します。
この問題は Microsoft iSCSI ソフトウェアターゲットアーキテクチャが原因で発生します。
ディスク上の実際の空き容量を確認するには、ディスクに接続されているクライアントの容量を表示してください。

Single Instance Storage (SIS) および File Server Resource Manager (FSRM) が誤ったディスク容量を表示する。

- 説明** SIS がボリュームで有効になっている場合、そのボリュームで使用されているディスク容量を FSRM がユーザーに不正確に報告する場合があります。
- 回避策/解決方法** これはオペレーティングシステムの設計上の特徴で、ファイルが SIS 一般格納場所に移動された場合に発生します。

マウントポイントがないボリュームに SIS をインストールできない。

説明 ドライブ文字やフォルダマウントポイントなどのマウントポイントなしでボリュームに SIS をインストールした場合、次の例に似たメッセージが誤って表示され、操作が失敗します。

SIS has been initialized on volume '\\?\Volume{f2eb8ac f-0ad7-49b3-bd92- b93ce5680c85}\'. Restarting the Groveler service... (SIS がボリューム '\\?\Volume{f2eb8ac f-0ad7-49b3-bd92- b93ce5680c85}\' で初期化されました。Groveler サービスを再起動しています...)

回避策/解決方法 この問題を回避するには、ボリュームで SIS を有効化する前に、ボリュームに有効なマウントポイントを割り当てます。

ドライブ文字が変更された後、Groveler サービスがボリュームを認識しない場合がある。

説明 SIS では、SIS を使用しているすべてのボリュームにドライブ文字またはフォルダマウントポイントが割り当てられている必要があります。ディスク管理をしようとして SIS ボリュームのマウントポイントまたはドライブ文字を変更した場合、新しい設定が Groveler サービスによってすぐに認識されないことがあります。Groveler サービスは 1 時間以内に変更を適用し、完全な機能性を回復します。

回避策/解決方法 この問題を解決するには、コマンドプロンプトで `sisadmin.exe /I` と入力します。

ファイアウォールをオフにする。

説明 ファイアウォールをオフにするには、次の手順を実行してください。

- 回避策/解決方法**
1. **Server Manager** を起動し、**Configuration** (設定) スナップインへ移動します。
 2. スナップインを展開し、**Windows Firewall with Advance Security** (アドバンスセキュリティ付き Windows ファイアウォール) を右クリックします。
 3. **Properties** (プロパティ) を選択し、必要なファイアウォールをオフにします。

アップデートに関する問題

以下の項はアップデートに関するさまざまな問題について説明します。

提供された PowerVault NAS アップデートパッケージが NAS アプライアンスソフトウェアではない。

説明 PowerVault NAS Initial Configuration Wizard (PowerVault NAS 初期設定ウィザード) 用に提供されたパッケージは、認証された NAS アプライアンスソフトウェアパッケージではありません。

回避策 / 解決方法 support.dell.com からダウンロードしたパッケージが、お使いのシステム対応であることを確認してください。

PowerVault NAS アップデートパッケージを NAS システムにインストールできない。

説明 システム用に誤った NAS アプライアンスソフトウェアが提供されています。

回避策 / 解決方法 support.dell.com にアクセスし、システムに適切な NAS アプライアンスソフトウェアをダウンロードします。

Dell OpenManage Server Administrator がシステムから検出されない。

説明 Dell OpenManage Server Administrator をシステムで見つけることができません。

回避策 / 解決方法 この問題を回避するには、support.dell.com から OpenManage Server Administrator の最新バージョンをダウンロードしてください。

1. インストーラを起動して、画面の指示に従います。
2. OpenManage Server Administrator のインストール後、システムを再起動します。
3. システム起動後に、PowerVault NAS Initial Configuration Wizard (PowerVault NAS 初期設定ウィザード) が起動します。
4. 初期設定手順を完了します。